



こどもの国ニュース

第526号 2013年9月号

発行 社会福祉法人こどもの国協会
〒227-0036 横浜市青葉区奈良町700(☎045-961-2111)
編集・制作 (株)朝日マリオン21 印刷 (株)朝日プリンテック



作る喜び、体験しよう

こどもの国の児童センターがどこにあるか分かりますか？ここでは、自然素材などを使って自分でつくる喜びを体験してもらえるように、年間を通じていろいろな工作教室を開いています。学校で工作を体験したお父さん、お母さんも気軽にご参加ください。きっと「自分で作る喜び」を思い出すことができますよ。

バラエティー豊かに工作教室

正面の入り口改札から真つ直ぐにらくがき広場、中央広場を通りぬけ、その先のプール・スケート場左側のわき道を進むと、緑の木立に囲まれてひっそりとたたずんでいます。ちよつと奥まったところがあるので分りにくいかもしれませんが、足をのびしてみてください。

今月の工作教室は1日(日)に「ビー玉万華鏡」、15日(日)と16日(祝)に「ウエルカムボード」、22日(日)、23日(祝)に「バツタをつくらう」を予定しています。

また、8日(日)、29日(日)には、焼き物体験工作として「クリの土鈴」作りを行います。工作教室の参加費は300円。焼き物工作は700円で

「ビー玉万華鏡」は、長さ18センチほどの丸い筒の一方の端に、色のついたビー玉をはめ込みます。次に塩ビの鏡板で三角形の筒を作り、これを丸い筒の



中に入れ、反対の端にはワッシャーをはめ込み、外側にきれいな化粧紙を巻けば完成です。ワッシャーの穴からのぞくって見える模様が異なります。「ウエルカムボード」は店や催し物会場の入り口に置く案内板ですが、いろいろな用途に使うことができます。

まずは杉板を焼いてから水でぬらしてタワシでよくこすりまわす。つやのある木目がはっきりと表面に現れ、表札のような素朴で落ち着いたボードが出来上がります。そこに板や木の枝をはり付けたり、サインペンで書いたりしてメッセージや模様をいれます。使い方やメッセージを考えて、個性的なウエルカムボードを作ってみてください。

「バツタをつくらう」は、小枝と針金を使います。最初に野原でバツタを観察し、全体のイメージをしっかりとつかんでおきましょう。頭と胴の比率や、足

の構造、長さをよく観察しておけば本物そっくりのバツタを作ることができます。

焼き物工作の「クリの土鈴」は、陶芸用の本物の粘土を使います。土をよくこねて小さな丸い玉を作ります。次に玉を新聞紙でくるみ、その上に粘土をかぶせてクリの実の形にしています。クリの実のてっぺんにつり下げ用の穴を開けて全体の形を整えます。

最後に陶芸と同じく、素焼き、本焼きをします。中の新聞紙は溶けて、クリは中空となります。出来上がりは2ヵ月後、どんな鈴の音がするのか楽しみにお待ちください。10月以降も多彩な工作教室を予定しています。こどもの国ホームページやこどもの国ニュースで確認してご参加ください。

- 2 自転車に乗ろう！
牧場さんぽ
- 3 戦争の遺構「弾薬庫跡」を見学
連載コラム「自然の扉 ひらけごま」
- 4 開花情報
自然のたより

こどもの国ニュースの用紙は王子製紙株式会社のご提供によるものです

お願い

こどもの国は、皇太子殿下(現天皇陛下)のご成婚記念事業として、全国から寄せられた国民のお祝い金を基金に、昭和40(1965)年に開園しました。以来、自然の中で子どもたちがのびやかに遊べる施設づくりと独自の遊びの場の提供に努めてきました。

小紙は開園当初からこどもの国の活動や取り組みを紹介し、各地の教育委員会のご協力で、全国の小・中学校に広く配布していただいています。引き続き配布していただくよう、お力添えをお願い申し上げます。

教育長 各位
教育事務所長各位
社会福祉法人こどもの国協会

この力、君はどう使う！
戦国時代

tv asahi 5 digital

仮面ライダー鎧武 ガイム

10月6日 スタート!

毎週日曜 あさ8:00

©石森プロ・テレビ朝日・ADK・東映

こどもの国 9月・10月の催し

☎045-961-2111

- 9月
 - 1日回 **せせらぎ工作** ストローとんぼ 10時～15時、せせらぎ。簡単な工作指導。雨天中止。
 - 7日回・8日回 **軽スポーツであそぼう** 竹馬、フラフープ、なわとびなど遊具の無料貸し出し。10時～15時、中央広場。雨天中止。
 - 7日回・14日回・21日回 **あそびの広場** 遊びのボランティアによるかざぐるまなどの簡単な工作。11時～15時、プール発券所前。雨天中止。
 - 15日回・16日回 **サンマを炭火で食べる会** 中央広場で煙を上げてサンマを焼いて食べていただきます。全国さんま漁業協会など協力。参加募集は8月30日迄で締め切り。
 - 16日回 **敬老の日は65歳以上入園無料** (年齢のわかるものをご持参ください)
 - 21日回・22日回・23日回 **大道芸に挑戦しよう** ボールジャグリング、ディアボロなどの大道芸にみんなで挑戦しよう。10時～15時、中央広場。雨天中止。
 - 22日回・29日回 **虫とりをしよう** どんなところにどんな虫がいるか探しながら虫とりに挑戦しよう。10時30分、正面入口広場に集合。無料。雨天中止。
 - 22日回 **紙芝居ライブ** 児童センター視聴覚室。「心をつなぐ紙芝居の会」の森内直美さんと尾花栄一さんによる公演。出し物は毎回かえて11時、13時、15時の3回。
 - 27日回 **ノルディックウォーキング歩こう会** 歩くなら効率的に！ 短時間で有酸素運動ができます。参加費無料(入園料別途)。ポールレンタル代500円。9月9日回午前9時30分から電話受け付け開始。雨天予備日は9月30日回。
 - 28日回・29日回 **太鼓であそぼう** 10時～15時30分、中央広場。アフリカの民族楽器の太鼓をたたいて遊ぼう。みんなが太鼓をたたいて参加できるドラムサークルは11時、13時、15時の3回。参加無料。雨天時は皇太子記念館。
 - 28日回・29日回 **どうぶつマラカスをつくる** 10時～15時、中央広場。手作りマラカスを作ってドラムサークルに参加しよう。無料。雨天中止。
- 10月
 - 5日回・6日回 **軽スポーツであそぼう** 9月と同じ。
 - 5日回・12日回・19日回 **あそびの広場** 9月と同じ。
 - 6日回 **虫とりをしよう** 9月と同じ。
 - <こどもの国秋まつり 12日～14日>
 - 12日回・13日回・14日回 **秋の体力測定** 家族みんなで握力、背筋力を測ってみよう。なわとび、フラフープの無料貸し出しも。10時～15時、中央広場。雨天中止。
 - 12日回・13日回・14日回 **こどもの国ウォークラリー** 10時～14時、中央広場とミルクプラント下で受け付け。こどもの国の色々な場所をまわろう。参加費10円。雨天中止。
 - 12日回・13日回・14日回 **たんぼぼフリーマーケット** 9時30分～16時、中央広場。雨天中止。主催はたんぼぼフリーマーケット。
 - 12日回・14日回 **太鼓であそぼう** 9月と同じ。
 - 13日回 **キャラクターショー** 11時30分、14時の2回、中央広場。雨天時は皇太子記念館。無料。
 - 13日回・27日回 **紙芝居ライブ** 9月と同じ。27日の場所は皇太子記念館ギャラリー。
 - 20日回 **第32回こどもの国吹奏楽コンテスト** 10時～16時、皇太子記念館。東京、神奈川から応募のあった小中学校の25の吹奏楽チームが参加(参加応募は締め切り)。観覧自由。
 - 20日回 **青空コンサート** 10時30分～15時、中央広場。応募のあった東京、神奈川の小中学校の吹奏楽チームが、次々と演奏する。観覧自由。雨天中止。
 - 26日回・27日回 **自然スタンプビンゴ** 10時～14時、正面入口広場で受け付け。動物や植物、施設などのスタンプを押した台紙を手に園内を回り、同じものを見つけてビンゴをつくる。参加費は50円。雨天中止。
 - ◇**児童センター工作教室** 10時～15時、児童センターで随時受け付け。定員50人、参加費300円。9月1日回ビエラ万華鏡▽15日回・16日回回ルカボード▽22日回・23日回回バタをつくる▽10月13日回・14日回回なわとびづくり▽20日回回ヘアピンカリバ
 - ◆**わくわく焼き物体験** 午前の部は10時30分まで、午後の部は13時まで受け付け、児童センター。定員は各部20人、参加費700円。仕上がりは約2カ月後。9月8日回・29日回 くりの土鈴▽10月6日回・27日回 キノコの箸置き
 - こどもの国牧場の催し** ☎045-962-0511
 - ◇**バターづくり教室** /日曜 13時、ミルクプラント2階。開園時よりミルクプラント売店で受け付け。先着12組、参加費1組500円。
 - ◇**チーズづくり教室** /日曜 14時、ミルクプラント2階。開園時よりミルクプラント売店で受け付け。先着8組、参加費1組500円。
 - ◇**乳搾り体験** /土曜・日曜・祝日 11時、牧場牛舎前。開園時より牧場エサ売り場で整理券配布。先着50人(4歳以上)、参加無料。雨天中止。
 - 施設の営業状況**
 - バーベキュー場・野外炊事場 9月7日回オープン。10月31日回まで。
 - キャンプ場宿泊 9月7日回オープン。金・土曜と、月曜が祝日の場合の前日曜の宿泊のみ受け付け。10月26日回まで。
 - 自然研修センター宿泊 9月7日回オープン。木・金・土曜と、月曜が祝日の場合の前日曜の宿泊のみ受け付け。11月23日回まで。
 - ピジターセンターは土日・祝日のみオープン中。
 - 総合グラウンド、少年サッカー場、テニス場、自転車乗り場の各種遊具、ボート、園内バス「あかポッポ号」、ミニSL太陽号、雪印こどもの国牧場のエサやり、こども動物園、ポニー乗馬などの有料施設は常時営業・受け付け中(ただし、園内混雑、予期せぬトラブルなどで臨時休止することがあります)。

自転車に乗ろう！

もうすぐスポーツの秋。自転車乗り場には色々な種類の自転車があります。さわやかな風に吹かれて乗ってみませんか。

■サイクリングコース

上り下りが多い1・6キロです。1人乗り自転車は20、24、26、27インチ。小学1年生から利用できます。足が届くサイズの自転車を選びましょう。ヘルメットの無料貸し出しもあります。2人乗りは、子どもだけで乗れるのは2人も小学4年生以上からです。

■ヘリサイクル

ヘリコプターの形をした自転車です。地上3メートルのレールの上を進みます。2人乗りですが幼児を含めると3人まで一緒に乗れます。1人で乗れるのは小学4年生から。小学3年生以下は、小学4年生以上と一緒に乗りましょう。

■ローリングサイクル

2人乗りの車両が5両つながっているジェットコースタータイプの自転車です。1人で乗れるのは小学1年生からです。

■おもしろ自転車

足踏み式の自転車など面白い自転車がたくさんあります。1回10分で3歳から利用できますが、保護者の方は付き添ってください。2歳以下でも大人と一緒になら乗ることができ、おとな料金が必要です。

■チャレンジサイクル

水の中も走れる水陸両用です。



2人乗りで、幼児を含めると3人まで乗れます。1人で乗れるのは小学4年生から。こどもだけで乗る場合は、1人は小学4年生以上。合計体重100キロまでです。利用料金はすべておとな15

0円、こども(3歳～中学生)100円。50円券が22枚つづりで1000円の回数券がお得です。営業時間は9時30分から16時。雨だとお休みで、雷発生時は営業を見合わせます。

最高齢はアクティブな81歳

ノルディックウォーキング歩こう会

第7回ノルディックウォーキング歩こう会 in こどもの国が6月28日に開催されました。赤ちゃんを背負って参加した女性を含む59人が、自然を満喫しながら気持ちのいい汗を流しました。最高年齢は81歳の男性2人で大学の同級生です。そのうちのお一人、横浜市青葉区の山崎不二夫さん(写真右)は初回から

皆勤です。夏は山に、冬はスキーに、そして1年を通じノルディックウォーキングを楽しんでいます。奥様もこどもの国で始めます。今では仲よく参加されています。約3キロの初級と約5キロの中級の2コースで、60歳以上の方が大半でしたが、赤ちゃんをおんぶの女性は4月の前回に続いての参加でした。赤ちゃんもずいぶん大きくなっていました。お昼はレストランでお弁当を食べ、全員1分間スピーチで親交を深めました。歩こう会は約2カ月ごとに開かれ、次回は9月27日(金)です。9月9日(月)午前9時半から電話予約を受け付けます。



ヤギの蜜柑(ミカン)の得意技

柵をすり抜け台に登り...

牧場さんぽ

「飼育係さん、ヤギが出ていますよ〜」

時々、こんな風に声をかけられることがあります。「またか〜」と内心うんざりしながらヤギの広場に向かうと、ヤギの「蜜柑」が柵をくぐり抜けてエサやり用の台によじ登っているのです。

蜜柑は、お客様からエサをもらいたい一心なのです。台の手前には柵があつて他のヤギたちは頭を出すのがやっとなのですが、蜜柑はくぐり抜けます。見に行けば柵の中に戻るので、私たちが姿が見えなくなるとすぐに出てきます。

2年前に柵ができた当初からのことです。小さかった蜜柑も成長してすっかり大きくなりました。今でも器用にくぐり抜けます。お客様の中には「どうやって出てきたんだらう?」とか「戻れるの?」と心配される方もいますが、出入りする様子を見ると「すごい!! 慣れているんだね!」と感心されます。今年もヤギ広場の工事があり柵も改修する予定なのですが、はたして新しい柵は蜜柑の華麗な技を止めることができるでしょうか。



台の上の蜜柑を見て怖がる方もいるので、一時的に小屋に入れることもあります。小屋に入るとエサをもらいに行けなくなるので嫌がりそうに思えるのですが、名前を呼ぶとエサをもらっている最中でも嬉しそうに小屋に入ってきます。こちらが入れる気が無いときでも「入れて〜」と言わんばかりに甘えた声で鳴きながら寄ってきて小屋の前で待っていることもあります。そんなときは思わず、「今日は入らなくていいよ」と言ってしまうんです。

蜜柑はオスですが人懐っこく、なでられたり遊んでもらったりするのが大好きです。他にも40頭ほどいて、それぞれ名前がついています。みな好奇心旺盛でとても個性豊かです。そんなヤギたちの世話をしていると、学校で「ヤギクラス」の担任の先生をしているような気分になります。手を焼くことも多いですが、ゆかいな仲間たちです。

(こども動物園飼育員 高橋 麻里)

各地のこどもの国 9月・10月の催し

(詳しくは各園ウェブページを参照)

- 北海道子どもの国(砂川市) ☎0125・53・3319
9月14日～16日 子どもの国秋まつり▽10月12日 空知のチカラ▽22日 花会議
- 霊山(霊?)こどもの村(福島県伊達市) ☎024・589・2211
9月14日～11月10日 りょうぜん絵本カーニバル▽14日・15日 オープニングイベント▽10月6日 万葉集 哥語り & たまごの黄身でクレパス画▽13日・14日 小説家 阿部夏丸さんのスペシャルトーク&ワークショップ▽20日 天文イベント「お昼の星の観測会」
- 千葉こどもの国「キッズダム」(市原市) ☎0436・74・3174
9月の国国国・10月12日～14日 ちびっこ緑日広場▽9月8日 水鉄砲で相手の的を打ち破れ!▽14日・15日 ゴーカートに乗ってチツパくんを探せ▽16日 親子で人間カーリング!▽23日 親子つり競争▽29日 落とさず走ろう! ボール運び競争!▽10月6日 親子でボールパスリレー▽13日 仮面ライダー 鎧武ショー▽14日 チャンバラ大合戦▽20日 千産千消イベント「銚子漁港で水揚げされた新鮮なサンマを炭火で焼いて食べよう!」▽27日 フリスビー投げ競争
- 愛宕山こどもの国(甲府市) ☎055・253・5933
9月28日～29日 あたごやま自然たんけん隊《秋》(家族対象)▽10月12日～14日 あたごやま秋祭り
- 富士山こどもの国(静岡県富士市) ☎0545・22・5555
9月と10月の国国国 ニジマス釣り体験・塩焼き体験、アルパカふれあいタイム▽9月14日～11月中旬 ススキの迷路
- 愛知こどもの国(西尾市) ☎0563・62・4151
9月3日～29日 壁掛けフォトフレーム▽22日・23日 みどぼん誕生5周年みどぼんをもっと知ろう▽29日 探検隊(4回目)アサギマダラ観察会▽10月5日 ペンシルバルーン教室▽6日 たくましい西尾っ子大会、消防ひろば、ウルトラヒーロー企画▽12日 探検隊(5回目)季節の花マップウォーキング(秋)▽26日・27日 「秋まつり」と「ハロウィン」
- 岐阜県こどもの国(養老町) ☎0584・32・0501
9月14日 おじいちゃんおばあちゃんありがとう▽21日 手品・腹話術をみよう▽10月12日 ハロウィンの楽しいキャンドル作り、お話の日▽19日 木の実の工作教室
- びわ湖こどもの国(滋賀県高島市) ☎0740・34・1392
9月1日 きらきらシャボン玉作り▽7日 動くおもちゃ作り▽8日 おでかけかばん作り▽14日～16日 スポーツフェスタ▽21日 音がなるおもちゃ作り▽22日 科学で遊ぼう▽23日 十五夜のおやつ作り▽28日 バプロケットを飛ばそう▽29日 くるくるとんぼを作ろう
- 鳥取砂丘こどもの国(鳥取市) ☎0857・24・2811
9月14日～16日 プラネタリウム館▽22日 人気のステージイベント▽23日 ジャグリングショー
- 沖縄こどもの国(沖縄市) ☎098・933・4190
9月1日 ちゃんぷるーシアター▽6日 みんな集まれ!こどもの国のたまご▽7日～29日の国国国 ランドヨットをつくろう▽8日 カマドおぼあそび草編みあそび▽15日・16日 アイヌとウチナーであそぼう!▽20日 それいけ!あそび隊!▽21日・22日 動物愛護週間イベント▽29日 コマ撮りアニメーションをつくろう!



第二次大戦中の弾薬庫跡です。こどもの国には弾薬を作る工場があり、作ったものを弾薬庫で保管し、戦地へと送り出していました。

25メートルプールほどの広さで、高さは5〜7メートルで33基つくられました。当時働いていた方は、



今年も10日(土)、11日(日)に行われ、各日30人ほどが参加されました。一時間半ほどかけて防空壕や弾薬庫の跡、学徒動員の学生さんたちが建てた平和の碑などをまわり、当時の写真と今の様子を見比べたりしました。

参加者は夏休みの宿題や自由研究で地域のことを調べている学生さんや戦時中の遺構を巡っている年配の方、遊びに来た時に扉を見つけて入ってみたかったというご家族連れなどさまざまでした。

当時働いていた人の話や本の記述を参考に職員が解説しましたが、酷暑にもかかわらず汗ふき用のタオルとメモを片手に熱心に聞いていただきました。職員への質問も多く、当時の状況を知ること、戦争と平和について考えるきっかけにしていた

戦争の遺構「弾薬庫跡」を見学

団体申し込み、随時受け付け

内周道路沿いには、土に埋められた建物がいくつかあります。丘に大きな緑色の扉がついているように見えるため、入園者から「これは何ですか」とよく聞かれます。

毎年8月、終戦記念日近くには当時の遺構を見学していただくイベント「歴史をたずねて」を開催しています。

今年も10日(土)、11日(日)に行われ、各日30人ほどが参加されました。一時間半ほどかけて防空壕や弾薬庫の跡、学徒動員の学生さんたちが建てた平和の碑などをまわり、当時の写真と今の様子を見比べたりしました。

被災地の子どもたち、夏を満喫

福島の被災地に住む親子11組が8月1日〜4日の3泊4日でこどもの国に滞在、プールで泳いだり遊具で遊んだりして夏を満喫しました。

市民団体「福島の子どもともにも・湘南の会」(神奈川県藤沢市)が放射能の影響で外遊びできない子どもたちを青空の下で思いっきり遊ばせようと計画したもので、今回で3回目です。

参加したのは、主に南相馬市の3歳から中学生までの21人と保護者。昼食時間を忘れるほどプールで夢中になって遊ぶこともあったほどで、「とてもおびのび楽しく過ごすことができました。私も娘も思い思いの出が作られて良かったです。ありがとうございました」と保護者の方は話していました。

宿泊した自然研修センターでは、ボランティアの人たちによる「ぶんぶんごま」の工作教室が開かれました。

こどもの国では、被災された方の入園料やプール、スケート場の入場料、宿泊代を無料にしています。避難されている方も含めて、お問い合わせください。

このイベントとは別に弾薬庫跡などを見学したいという方は、日時など催事広報課までお問い合わせのうえ、ある程度人数をそろえて団体予約をしてください。



葉が動く!? 秋の七草「クズ」

残暑の中にも、少しづつ秋を感じる季節になりましたね。初夏からこの時期まで、おもしろい性質を観察することができます。それは秋の七草にもなっている「クズ」です。

クズは太陽の光の強さに応じて、葉の向きを変えています。日差しの強い日中は光が当たらないように、日差しの弱い朝夕は光を受けるように動いているのです。朝夕、表面を太陽に向けていた葉は、日中には葉を立てるようにします。葉の裏側の白さが目立ち「裏見草」と言う別名もあります。平仮名で書くと怖い植物を思い浮かべてしまいますね!

クズは繁殖力が非常に強く、周囲の木々や草原を覆い尽くす勢いで伸びます。そのため、緑化によく使われます。一方、いったん広がると駆除が困難なため、有害植物として扱われ、迷惑がられる面もあります。でも昆虫には大人気。チョウやゾウムシ、カメムシ、コガネムシの間が多く集まります。そして、集まる昆虫を目当てにカマ

初秋のピンク色から、だんだんと赤紫色になり、さらに紫色へと変化して甘い香りを放ちます。

涼風が立ちはじめるとこの季節、目で、鼻で、楽しんでみてはいかがでしょうか。

(プロ・ナチュラリスト) 石井 碧



キリやキリギリスも姿を見せません。

また、クズは有用な植物として古来から人間の役に立ってきました。根から採れるデンプンは「くず粉」に、若葉や新芽は天ぷらやおひたしに、花はサラダや酢漬にして食べることができます。また、秋冬には葉が落ちたあとの蔓を籠やリース作りに活用できます。

クズは花も初秋のピンク色から、だんだんと赤紫色になり、さらに紫色へと変化して甘い香りを放ちます。

香りもいろいろ、新しくなったウエットン!

80枚入り



- 詰替えずに使えて便利!
- 片手で簡単に取り出せる新形状!

スマートブタ

ウエットン



除菌

ウエットティッシュ



開花情報

まだまだ暑い日が続く9月上旬には、茎の先に黄色い花をつけるダイコンソウ①写真①②や長い花茎に赤みがかった小花をまばらにつけるミズヒキ②③、ほんのりピンク色のヌズビトハギ④⑤⑥などが園内各所で目につくようになります。ほかに、薄い紫色のキツネ



ノマゴ④⑤や白と赤い花を咲き分けるゲンノショウコ⑥⑦、枝先に白い小花を密集させるヒヨドリバナ⑥⑦、オトコエシなどをあちこちで見ることができま。中旬になるとツバキの仲間のお茶の花⑦⑧(緑陰広場)、赤いヒガンバナと白いシロバナヒガンバナ⑧⑨(児童センター周辺)が目を楽しませてくれます。

また、ムラサキシキブ⑩⑪(外周道路)など植物の実も目立ちだし、徐々に秋らしくなっています。暑さも落ち着く下旬には、あ

自然のたより

整腸薬にもなる 別名ミコシグサ

夏から秋にかけて咲く花の一つに、フウロウソウ科の多年草、ゲンノショウコがあります。日



本各地の日当たりのよい草原や道端で見られ、赤や白の小花を咲かせます。こどもの国では両方の色を見ることが出来ます。古くから整腸薬として使われ、その効き目がすぐに表れるので「現に効くのが証拠」と名付けられたようです。ドクダミなどと共に民間薬の代表で、今でも医薬品に使われています。咲き始めは雄しべの先についている紫色の葯が目立ちますが、やがて葯は落ちてしまい、今度は雌しべの先が開き始めます。自家受粉を防ぐための仕組みのようですが、葯が落ちてしまつとさっぱりとした印象で、ちよつとさみしくなってしまう。

種を飛ばした後の形が神輿の屋根に似ているのでミコシグサとも呼ばれています。(催事広報課 野坂 佑一)

〒227-0036 横浜市青葉区奈良町 700
 ☎045-961-2111 Fax045-962-1366
<http://www.kodomonokuni.org>

開園時間 9時30分～16時30分(7月、8月は17時まで)
 入園は15時30分まで(7月、8月は16時まで)

休園日 毎週水曜日(水曜日が祝日の場合は開園します)、12月31日、1月1日

交通 東急田園都市線・JR横浜線「長津田駅」でこどもの国線に乗り換え7分、「こどもの国駅」下車▽小田急線「鶴川駅」下車、「こどもの国」徒歩10分、「こどもの国」下車

入園料	一般	団体		回数券 11枚つづり (6カ月有効)	年間パスポート	
		30人以上	300人以上		年間利用券	ウィークデイパス
おとな	600円	480円	360円	6,000円	10,000円	3,000円
高校生	600円	360円	290円			
中学生	200円	160円	120円	2,000円	5,000円	1,000円
小学生	200円	120円	90円			
幼児※	100円	80円	60円	1,000円	4,000円	500円

◎平日シルバー割引 65歳以上の方の平日(土曜・日曜・国民の祝日・休日以外の日)の入園料は300円。入園券売り場で身分証明書など、ご本人の年齢が確認できるものを提示して、「平日シルバー券」をご購入ください。

◎障害者手帳・療育手帳・小児慢性特定疾患児手帳・精神障害者保健福祉手帳などをお持ちの方は本人と付き添い1人が半額になります。入園券売り場で手帳をご提示ください。※幼児は3歳以上です。0～2歳は無料。

駐車場(1700台収容)	普通車	マイクロバス	大型バス
駐車料(1日1回の料金)	900円	1,100円	1,600円

◎土・日・祝日は駐車場と周辺道路が大変混雑します。電車・バスのご利用をお願いします。

■雪印こどもの国牧場 〒227-0036 横浜市青葉区奈良町 700
 (雪印こどもの国牧場は、こどもの国の園内にある施設です)
 ご案内 ☎045-962-0511 Fax045-962-0512
<http://www.kodomonokuni-bokujyo.co.jp>

家でも作れる?! バターとチーズ

ノンホモ牛乳を用意しよう

牧場ミルクプラントでは毎週日曜日にバターとチーズ作り教室を行っています。当牧場で作った特別牛乳サングリーンを使っていますが、ノンホモ牛乳があればご家庭でも作ることができます。試してみてください。

まずはバターです。45℃のお湯を入れたボールなどの容器に、牛乳をパックごと90秒ほどつけ、牛乳を15℃ぐらいに温めます。これをペットボトルなどに移し、10分から15分間振りまわします。

脂肪の粒々が見えてきたら、キッチンペーパーを敷いたザルに空け、バターと牛乳を分けて少々の塩をふれば完成です。残った牛乳は低脂肪牛乳として飲むことができます。

チーズは、牛乳を入れた鍋を弱火にかけて40℃ぐらいまで温めます。火を止めて牛乳500ミリリットルに対してレモン汁を50ミリリットル入れてかき混ぜると、チーズがかたまりになつてきます。

バターもチーズも、よく水気を切ってからお召し上がりください。

牧場での教室は、毎週日曜日、バター作りが13時から、チーズ作りが14時からです。開園と同時に牧場ミルクプラント売店にて先着順で申し込みを受け付けます。

「のびのび」「賢い子」を育てる すべての人に、価値ある一冊を ASAHI 朝日新聞出版

AERA Kids with Kids ウイズキッズ 夏号好評発売中

■定価680円(税込) ■A4判変型・148ページ ■季刊(3月、6月、9月、12月、各18日発売 ※一部地域で発売日が異なります。)

ダラダラしないで、生活習慣 宿題 自由研究 お手伝い... のびのび過ごす夏休み!

東大生100人へのアンケートから見てきた 東大生の親が小学生時代にしていたこと

新連載 アエラキッズ算数強化ゼミ ミスをなくす計算力の養い方

AERA with Kids厳選 夏休みに読みたい本 読書感想文の書き方講座

自己肯定感が子どもの成長を育む インタビュー 乙武洋匡さん 松岡修造さん

自分を応援する力

- どうなる? 来年の中学入試
- 「いつやるの!」言わないほうが伸びる!

お求めは書店、ASA(朝日新聞販売所)でどうぞ。 <http://publications.asahi.com/>

未来は、ミルクの中にある。 雪印メグミルク

でも、届いたあとが 大事じゃない?

生きてきた 乳酸菌が 腸に届く。

ガセリ菌のチカラで、 一歩進んだおなかケア。

ガセリ菌 SP株 ビブス菌 SP株

http://www.megumi-yg.com